

キャンパス	総持寺キャンパス
授業科目名	日本文学 (Introduction to Japanese Literature 1)
単位数	教務課にて記載
担当者氏名	山崎誠(YAMAZAKI Makoto)
開講年度	2020
開講学期	秋学期
授業形態	教務課にて記載
授業テーマ	HAIKU - Japanese poem of seventeen syllables
キーワード	Seasonal words, Syllables and Mora (linguistics), Culture, History
使用する教育方法	<input checked="" type="checkbox"/> 講義法 <input type="checkbox"/> P B L (課題解決型学習) <input type="checkbox"/> 反転授業 <input type="checkbox"/> ディスカッション・ディベート <input type="checkbox"/> グループワーク <input type="checkbox"/> プレゼンテーション <input type="checkbox"/> 実習・フィールドワーク <input type="checkbox"/> I C Tを活用した双方向型授業 <input type="checkbox"/> I C Tを活用した自主学修支援
関連科目	他の Japan Program の科目
WIL 科目の種類	<input type="checkbox"/> 単独 <input type="checkbox"/> ユニット <input checked="" type="checkbox"/> WIL 科目ではない
WIL 関連科目	
授業の目的	The purpose of this course is, through traditional and historical backgrounds, to begin to understand a sense of the seasons and to read some fundamental 'Haiku' in Japanese.
授業概要	<p>Through developing an understanding of words-play in 'Haiku', 'Senryu' and 'Tanka' (poems of 31 words), students will also practice and develop hiragana skills with brushwork.</p> <p>As a next step, students are expected to understand Hiragana and writing skills with brushes and begin to write poems by themselves. As further activity, students will write their own 'Haiku' and create their own drawing / artistic image of their own poems in order to promote understanding of the process as a whole.</p>
実務経験を活かした授業	<input checked="" type="checkbox"/> 実務経験を活かした授業である <input type="checkbox"/> 実務経験を活かした授業ではない
授業担当者の実務歴	華道(嵯峨御流)、茶道(表千家流)
上記実務経験を活かした実践的な教育内容	<p>華道：季節にまつわる節句や植物から感じる季節感などを表現する。(二十四節気、陰陽五行)</p> <p>茶道：掛け軸にかかっている俳句、詩、茶花などで季節を表現し鑑賞する。道具などを通して季節を感じ、また静寂の中からの文化的な表現、意味を読み取る。</p>
ディプロマ・ポリシーとの関連	

到達目標	評価方法①：授業時間 内の試験	評価方法②：授業時間 内の成果物	評価方法③：授業時間 内の活動	評価方法④：授業時間 外の成果物	評価方法⑤：定期試験ま たは定期試験に代わるレポ ート
1. 俳句の意味が説明できる Student can explain a meaning of Haiku			10		
2. 俳句の季語が説明できる Student can explain a seasonal word of Haiku			10		
3. 俳句の作者のポイントが説明できる Student can explain an author's point of Haiku			20		
4. 俳句のイメージを絵に表現できる Student can explain an image of Haiku by drawing		20			
5. 到達目標 1～4 の知識と技術を使 って自作の俳句をつくり、 イメージを絵に表現できる Student can make own Haiku with drawing (using target 1 to 4)					40
評価方法①の詳細情報・評価基準					
評価方法②の詳細情報・評価基準	俳句のポイントや要素が絵に描かれているかを評価する。				
評価方法③の詳細情報・評価基準	毎回の個人ワークに積極的に参加し、俳句、季節感、季語について理解し、授業で扱う要素を含んだ説明が口述できるかを評価する				
評価方法④の詳細情報・評価基準					
評価方法⑤の詳細情報・評価基準	授業で扱う要素を含んだ内容を俳画として表現、説明ができるかどうかを評価する				
評価方法全体に関する情報	絵の上手さではなく、俳句、季語への理解とその文化背景が説明できるか、そして達成度（努力）を中心に評価する				
試験・成果物・活動に対するフィードバック 方法	毎回の授業後半に各自の個人ワークを並べ、学生を交えて鑑賞する。  個人ワークの作品は毎回回収し、最終の授業時にポートフォリオとしてファイルにまとめ、学生に返却する。				

授業計画：日程	授業計画：タイトル	授業計画：内容	授業計画：教育方法	授業計画：授業時間外学習（内容・時間）
1回目	授業イントロダクション Introduction of class	「授業の進行についての説明、俳句の概論」 Introduction of course and outline of Haiku ・俳句の説明（成り立ち、文字数、季語） Introduction of Haiku ・季節に合った俳句を鑑賞し、イメージを絵に描く Appreciation Haiku and draw its image	講義、個人ワーク Lecture, personal working	事前学習：前回の授業の復習（語彙など）（30分）、事後学習：授業で扱った季節や日本の文化について考え、旅行や日常の中で実際に触れてみる（60分）
2回目	俳句の概論 Introduction of Haiku	「俳句の説明（イメージ、文字数、季語）」 Explanation of Haiku ・俳句の成り立ち、ルールを説明する history, word counting, seasonal words, rules of Haiku ・季節に合った俳句を鑑賞し、イメージを絵に描く	講義、個人ワーク Lecture, personal working	事前学習：前回の授業の復習（語彙など）（30分）、事後学習：授業で扱った季節や日本の文化について考え、旅行や日常の中で実際に触れてみる（60分）
3回目	俳句と季語 Haiku and a seasonal word	「季語の説明」 Explanation of seasonal words ・旧暦、新暦と季語の考え方 about lunar calendar and seasonal words ・季節に合った俳句を鑑賞し、イメージを絵に描く	講義、個人ワーク Lecture, personal working	事前学習：前回の授業の復習（語彙など）（30分）、事後学習：授業で扱った季節や日本の文化について考え、旅行や日常の中で実際に触れてみる（60分）
4回目	季語を探す Collecting for seasonal word	「実際に季語を考え、選ぶ」 Choosing a seasonal word ・日本の生活の中から季語を探す Collecting seasonal words in our life ・季節に合った俳句を鑑賞し、イメージを絵に描く	講義、個人ワーク Lecture, personal working	事前学習：前回の授業の復習（語彙など）（30分）、事後学習：授業で扱った季節や日本の文化について考え、旅行や日常の中で実際に触れてみる（60分）
5回目	俳句の文字数 How to count words of Haiku	「モーラと俳句」 Mora and Haiku ・言語学的説明（モーラと文字数） Linguistic explain (mora, word counting) ・季節に合った俳句を鑑賞し、イメージを絵に描く	講義、個人ワーク Lecture, personal working	事前学習：前回の授業の復習（語彙など）（30分）、事後学習：授業で扱った季節や日本の文化について考え、旅行や日常の中で実際に触れてみる（60分）
6回目	俳句を読む Reading Haiku	「筆で書かれた俳句を読む」 Reading Haiku of manuscript ・ひらがなを中心に筆で書かれた俳句を読む Reading Hiragana manuscripts ・季節に合った俳句を鑑賞し、イメージを絵に描く	講義、個人ワーク Lecture, personal working	事前学習：前回の授業の復習（語彙など）（30分）、事後学習：授業で扱った季節や日本の文化について考え、旅行や日常の中で実際に触れてみる（60分）
7回目	俳句を写す Writing Haiku (manuscript)	「筆で書かれた俳句を書き写す」 Copying manuscripts of Haiku ・実際に筆ペンで書き、ひらがなを中心に紙に書き写し、鑑賞する。 Writing Hiragana with brushes and appreciate it ・季節に合った俳句を鑑賞し、イメージを絵に描く	講義、個人ワーク Lecture, personal working	事前学習：前回の授業の復習（語彙など）（30分）、事後学習：授業で扱った季節や日本の文化について考え、旅行や日常の中で実際に触れてみる（60分）
8回目	川柳を読む Senryu	「川柳の紹介」 Introduction of Senryu ・サラリーマン川柳などを読む Reading "Salary man Senryu (comic Haiku)" ・季節に合った俳句を鑑賞し、イメージを絵に描く	講義、個人ワーク Lecture, personal working	事前学習：前回の授業の復習（語彙など）（30分）、事後学習：授業で扱った季節や日本の文化について考え、旅行や日常の中で実際に触れてみる（60分）
9回目	川柳を作る Making Senryu	「川柳を作る」 Writing Senryu ・生活の中のおもしろい題材を考え、川柳を作る Collecting materials for senryu	講義、個人ワーク Lecture, personal working	事前学習：前回の授業の復習（語彙など）（30分）、事後学習：授業で扱った季節や日本の文化について考え、旅行や日常

		・季節に合った俳句を鑑賞し、イメージを絵に描く		の中で実際に触れてみる（60分）
10 回目	短歌 Tanka (31words)	「短歌の紹介」 Introduction of Tanka ・短歌を読み、俳句との違いを考える Reading Tanka and thinking differences from Haiku ・季節に合った俳句を鑑賞し、イメージを絵に描く	講義、個人ワーク Lecture, personal working	事前学習：前回の授業の復習（語彙など）（30分）、事後学習：授業で扱った季節や日本の文化について考え、旅行や日常の中で実際に触れてみる（60分）
11 回目	俳句のアイデア Ideas for Haiku	「俳句作成のためのアイデア」 Thinking ideas of Haiku ・俳句作成のためのイメージ、語彙を考える Collecting images and words for Haiku ・季節に合った俳句を鑑賞し、イメージを絵に描く	講義、個人ワーク Lecture, personal working	事前学習：前回の授業の復習（語彙など）（30分）、事後学習：授業で扱った季節や日本の文化について考え、旅行や日常の中で実際に触れてみる（60分）
12 回目	俳句の材料 Collecting materials for Haiku	「俳句の材料となる言葉を集める」 Collecting materials of Haiku ・自作の俳句に必要な季語、アイデアをまとめる Frame words and ideas of their own Haiku ・季節に合った俳句を鑑賞し、イメージを絵に描く	講義、個人ワーク Lecture, personal working	事前学習：前回の授業の復習（語彙など）（30分）、事後学習：授業で扱った季節や日本の文化について考え、旅行や日常の中で実際に触れてみる（60分）
13 回目	俳句のイメージ Images for Haiku	「自作の俳句のイメージを描く」 ・前回までにまとめた語句とイメージで俳句を書き、イメージを絵に描く（下書き） writing their own Haiku and draw its image (a rough sketch)	講義、個人ワーク Lecture, personal working	事前学習：前回の授業の復習（語彙など）（30分）、事後学習：授業で扱った季節や日本の文化について考え、旅行や日常の中で実際に触れてみる（60分）
14 回目	俳画の作成 Haiku and drawing	「俳画としての作品を完成させる」 扇子または団扇を選び、その上に俳句とイメージ画をレイアウトして俳画として作品を作る Write Haiku and draw image on folding fan or round fan	講義、個人ワーク Lecture, personal working	事前学習：前回の授業の復習（語彙など）（30分）、事後学習：授業で扱った季節や日本の文化について考え、旅行や日常の中で実際に触れてみる（60分）
15 回目	俳画の鑑賞 To appreciate Haiku and drawings	「クラスで発表をする」 Presentation プレゼンテーションを行い自作した俳句のポイントを発表し、お互いに作品を鑑賞する。 Presentation and appreciation	講義、個人ワーク Lecture, personal working	事前学習：前回の授業の復習（語彙など）（30分）、事後学習：授業で扱った季節や日本の文化について考え、旅行や日常の中で実際に触れてみる（60分）
テキスト	毎授業開始時に配布する Teacher hands out copies each time in the class. ISBN:			
参考書	俳句歳時記など（インターネット検索も含む）			
受講ルール	追手門学院大学学修規律に関する指針を厳守すること。 詳しくは初回の授業において説明する。Teacher explains the detail of class rule at the first lesson.			
連絡先（質問等）	質問等あれば国際交流教育センターまで。Student can contact to the Center for International Studies.			
その他				